

シリーズ 「環境」から「すまい」を考える④

湿気はすまいの病原菌

..... 結露をなくしましょう

過剰な湿気は、人の健康ばかりでなく家財ひいては建物本体まで、蝕んでいきます。梅雨時のジメジメした感触は、精神的にも嫌なもの。手軽な除湿の方法はないでしょうか？

湿度が高いと次のような有害なものが発生します

①ダニ ぜん息	②シロアリ 木材の蝕害	③かび 建材等の腐朽	④さび（錆） 金属の腐朽
------------	----------------	---------------	-----------------

これらの原因は 水蒸気の結露です

結露は、壁面・天井面・窓ガラスなどの低温部分に触れた飽和水蒸気（必要以上の水分）が水滴となる現象です。とくに著しい現象は、冬の朝、サッシのガラスの表面が凍ったり敷居が水浸しになったりしていますね。

〈〈このような結露の防止策としては、次のような方法があります〉〉

「表面結露の防止」 表面温度の低い部分をつくらない 表面を吸水材・断熱材で

「内部結露の防止」 水蒸気が室内や天井裏などへ侵入しない 給排気口の設置

具体例を挙げますと

1 水蒸気の発生を抑える

- イ) 湿度計を使って加湿・除湿をコントロールする
- ロ) 床下の地中からの水蒸気に対して、ビニール・シートを敷き換気口を設ける

2 換気をよくする

- イ) 床下・壁内・天井裏・小屋裏の水蒸気を排除するため給排気の換気口を適切に配置する
- ロ) 押入や納戸で外壁に接する場合は、床や壁にスノコを取り付けて空気が還流するようにする
- ハ) 各所の内部建具にも、小さくてもよいので、給気排気のためのガラリ（固定式小型ルーバー）を付けると効果があがる

*防湿防露は、少しの気配りでできることです。床下ビニールはタタミ半分くらいの大きさのものを、重ねを多くして敷き並べるだけでも効果があります。

